

◎ 令和 8 年度 矢沢明朝大学 学習計画

回	月 日	学 習 内 容
1	5 月 29 日 (金)	開講式 記念講演「高村光太郎と花巻」
2	6 月 17 日 (水)	「ツキノワグマの生態と対策」
3	7 月 24 日 (金)	さあ！みんなで一緒に楽しく歌い ましょう♪
4	8 月 25 日 (火)	「韓国女子教育の母・淵澤能恵」
5	9 月	移動研修 (秋田県鹿角市方面)
6	10 月 21 日 (水)	ちぎり絵教室 (来年の干支 を作りましょう！) 
7	11 月 8 日 (日)	矢沢地区文化祭を楽しもう
8	11 月 15 日 (日)	矢沢伝統芸能伝承大会鑑賞会
9	12 月	歴史講座
10	2 月 12 日 (金)	DVD 鑑賞会・閉講式

みなさんのお越しをお待ちしています！

🎾 野球大会で高木第三行政区が見事優勝！

順位	行政区
1	高木第三
2	高木小路
3	高木第二
3	幸田・島
5	高木第一
5	高松第二
5	矢沢

5 月 24 日、矢沢体協 (越後晃一会長) 主催の野球大会開催。曇り空の中、合同チームを含め 8 行政区が参加。往年の名選手はそれなりのプレー？で交流を深めました。



見事なスイング

矢沢地域振興会

悪臭問題で花巻市長表敬訪問

矢沢地域振興会 (中島健次会長) は、5 月 15 日に三役で小原勝花巻市長を表敬訪問いたしました。中島会長は今までの悪臭問題に対する花巻市の迅速な対応と今後とも更なる改善に向けて、指導強化をお願いいたしました。小原市長は地域要望への理解と悪臭問題解決へ引き続き取り組む強い姿勢を示しました。



矢沢の木「やまぼうし」
矢沢振興センター



施設利用者の提供
素敵な生け花がみな
さんを出迎えます！

◎ 今年度の矢沢体協主催の地区大会予定

月 日	大会競技種目	会 場
6 月 21 日	ソフトボール	矢沢中学校
7 月 12 日	バレーボール	矢沢中学校 矢沢地区社会体育館
7 月 26 日	ソフトテニス	矢沢中学校
10 月 11 日	グラウンド ゴルフ	日居城野運動公園
11 月 1 日	羽球	矢沢地区社会体育館
11 月 1 日	卓球	矢沢振興センター

🌸 移動図書館 (ぎんが号) 運行日程 🌸

6/11 (木)	団地会館	13:40~14:00
6/11 (木)	福祉センター	14:15~14:45
6/17 (水)	高木観音	09:20~09:50
6/17 (水)	振興センター	10:05~10:35
6/17 (水)	やさわこども園	10:50~11:20

矢沢地域振興会 令和7年度収支決算書(続き)
3 矢沢地区社会体育館受託管理特別会計収支決算書

(1) 収入

科目	本年度決算額	摘要
管理委託料	432,000	花巻市より
雑収入	82	貯金利息
繰入	0	
繰越金	610	
収入計	432,692	

(2) 支出

科目	本年度決算額	摘要
管理費	346,600	
賃金	32,000	
委託費	314,600	管理費、清掃費
運営費	85,519	
消耗品	11,135	清掃用品、消毒用品他
燃料費	0	
修繕費	8,800	スイッチの交換
その他	65,584	マイク購入の補填
支出計	432,119	

● 収入 432,692 - 支出 432,119
次年度への繰越 573 円



第42回矢沢地区グラウンドゴルフ大会
(ご案内)

◎ 6月20日(土) 8時30分～正午
(小雨決行)

「会場準備：8時開始

受付：8時～8時30分」

(延期の場合：予備日7月4日(土))

◎ 会場：日居城野運動公園 芝生広場

◎ 申込期限：6月11日(木)

矢沢振興センター (☎&FAX：23-2171)

◎ 参加料：1人 300円 (申込と同時にお願いします)

趣旨：矢沢地区住民のふれあい交流を目的とし、みんなが参加できるスポーツ大会を開催し、明るい地域づくりを推進する。

主催：矢沢地区自治公民館連絡協議会
(押切秀一会長)



【事務局員のつぶやき】(うっとうしい梅雨の季節がやってきました！)

昭和50年代の冷害多発時期を経て平成の大冷害時には、農家の長男である吾輩は「一丁前」にも調査研究会に冷害を題材に「岩手県の稲作と気温」などを調査し発表したものです。冷害原因の一つの「やませ」の解析や岩手県の冷害の歴史などが主なテーマになっていました。今は「やませ」による影響は少なく、平成15年以降決定的な冷夏も現れない状況です。しかし日本の地形上、梅雨の時期は間違いなくやってきますし、場合によっては強いやませが現れる可能性は温暖化の中でも十分にあると考えています。それは上空の大気の流れが停滞するブロック現象が現れ、地上では北高型の気圧配置が持続し、北日本に冷気が入り続けた場合なのですが！

右図に最近10年間の東北北部の梅雨入り、梅雨明けおよび梅雨期間について掲載します。東北北部の過去30年間(1991-2020)の平均梅雨期間は43日間となっており、10年間では梅雨明けを特定できない年を含め平年値以上の長い期間の年が6か年あります。降水量の多少は梅雨期間の長短とは結び付かないですが、梅雨明けの特定できない不順な天候の年が3年も現れているのが特徴と言えそうです。

気象庁が発表した今年の梅雨期間は気温が高く、降水量も多いと予想しています。昨年は極端な空梅雨となりましたが、さて今年はどうな梅雨となるのでしょうか？作物の成長、人間の健康にも大きく影響する梅雨から夏の天候が気にかかるところです。

何事もほどほどがよいのですが！？

年	梅雨入り	梅雨明け	地域降水量 平均平年比 ・梅雨期間
2016	6月13日	7月29日	90%・46日間
2017	7月1日	特定不能	116% —
2018	6月11日	7月19日	98%・38日間
2019	6月15日	7月31日	70%・46日間
2020	6月25日	特定不能	140%・—
2021	6月19日	7月16日	70%・27日間
2022	6月6日	特定不能	101%・—
2023	6月9日	7月22日	111%・43日間
2024	6月23日	8月2日	126%・40日間
2025	6月23日	7月18日	49%・25日間
平均	6月15日	7月28日	43日間

(東北北部の過去10年間の梅雨期間)